

平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月6日

上場会社名 株式会社UEX 上場取引所 東

コード番号 9888 URL http://www.uex-ltd.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岸本 則之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 秀高 雅紀 TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上剤	高	営業利	J益	経常和	J益	親会社株主に 四半期紅	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	37,638	7.8	1,211	7.8	1,296	11.7	922	11.7
30年3月期第3四半期	34,927	19.1	1,124	155.8	1,161	143.8	826	167.6

(注)包括利益 31年3月期第3四半期 700百万円 (33.3%) 30年3月期第3四半期 1,050百万円 (66.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
31年3月期第3四半期	83.68	
30年3月期第3四半期	74.95	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	35,608	11,911	33.4
30年3月期	35,751	11,570	32.3

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 11,893百万円 30年3月期 11,542百万円

2. 配当の状況

Z. AD — 07 /////								
	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
30年3月期		4.00		27.00	31.00			
31年3月期		5.00						
31年3月期(予想)								

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成31年3月期の期末配当額は、未定であります。

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日~平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業和	引益	経常和	削益	親会社株主に 期純和	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
 通期	45,000	5.0	1,500	2.6	1,550	0.1	1,150	4.3
迪朔	~ 49,000	~ 3.5	~ 1,800	~ 16.9	~ 1,850	~ 19.2	~ 1,350	~ 22.4

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期3Q	12,000,000 株	30年3月期	12,000,000 株
31年3月期3Q	980,535 株	30年3月期	980,535 株
31年3月期3Q	11,019,465 株	30年3月期3Q	11,019,550 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、 添付資料3ページの「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報
(1)	経営成績に関する説明
(2)	財政状態に関する説明
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. [四半期連結財務諸表及び主な注記
(1)	四半期連結貸借対照表
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
	四半期連結損益計算書
	四半期連結包括利益計算書
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項
	(継続企業の前提に関する注記)
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
	(追加情報) 8
	(セグメント情報等)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速等による世界経済に与える影響が懸念されたものの、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くとともに、設備投資にも底堅さがみられたことから景気は緩やかな拡大基調で推移しました。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、建設用や自動車用向けで需要が堅調であり、一部の 品種で需給が緩んだものの、ステンレス鋼市況は引き続き上伸基調で推移しました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、在庫販売に重点をおいた営業活動を推進する一方、市況に対応した販売価格の改定にも注力しました。その結果、売上高は前年同期に比べ7.8%増加の37,638百万円となりました。営業利益は、売上高の増加により前年同期に比べ7.8%増加の1,211百万円、経常利益は11.7%増加の1,296百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は11.7%増加の922百万円となりました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

UEX単体のステンレス鋼の販売について、前年同期に比べ販売数量は0.3%減少したものの販売価格が7.1% 上昇したことに加え、連結子会社においても半導体関連向けを中心に好調に推移したこと等により、売上高は前年同期に比べ8.6%増加の36,211百万円となりました。営業利益は、販売価格の上昇により売上高が増加したことから、前年同期に比べ8.2%増加の1,058百万円を計上しました。

当事業におきましては、コアビジネスである鋼板事業の収益改善が課題であり、コストを反映した販売価格の設定や生産性の向上に取り組んでまいります。また、加工品分野を中心に付加価値を高める提案営業をさらに充実させるとともに、チタンをステンレスと並ぶ当社の主力商品と位置付け積極的な需要開拓を図ってまいります。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内建築分野のステンレス加工品販売が引き続き好調に推移したことから、売上高は前年同期に比べ4.8%増加の845百万円となりました。営業利益は製造原価率が低下したことから前年同期に比べ24.5%増加の134百万円となりました。

造管事業におきましては、既存顧客の深掘りに加え中国に進出する日系企業を中心に新規顧客の開拓に注力 し、確固たる収益基盤を構築してまいります。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

当第3四半期は主要な物件の売上計上が少なく、売上高は前年同期に比べ24.2%減少の582百万円となり、営業利益も前年同期比48.8%減少の19百万円となりました。

当事業におきましては、安定した財務基盤を構築することが課題と認識しております。そのため、機械商社と の連携強化等により顧客開拓に全力を尽くしてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

資産合計は、商品及び製品等の棚卸資産の増加等により、流動資産が251百万円増加しましたが、投資有価証券の減少等により、投資その他の資産が418百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ144百万円減少し、35,608百万円となりました。

②負債

負債合計は、仕入債務の減少147百万円等により、流動負債が451百万円減少したこと等により、前連結会計年度 末に比べ485百万円減少し、23,696百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、剰余金の配当353百万円、その他有価証券評価差額金の減少211百万円がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上922百万円等により、前連結会計年度末に比べ342百万円増加し、11,911百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績につきましては、平成30年8月2日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 696, 258	3, 147, 48
受取手形及び売掛金	13, 291, 053	11, 784, 60
電子記録債権	2, 108, 999	2, 581, 11
商品及び製品	7, 396, 930	8, 081, 14
仕掛品	38, 748	87, 96
原材料及び貯蔵品	79, 699	77, 15
その他	484, 330	587, 05
貸倒引当金	△9, 316	△8, 92
流動資産合計	26, 086, 700	26, 337, 60
固定資産	20, 000, 100	20,001,00
有形固定資産		
土地	5, 463, 949	5, 463, 94
その他(純額)	1, 422, 083	1, 416, 05
有形固定資産合計	6, 886, 032	6, 880, 00
無形固定資産	98, 848	128, 81
投資その他の資産	50,040	120, 01
投資有価証券	1, 976, 341	1, 655, 19
長期滞留債権	58, 044	149, 69
繰延税金資産	318, 638	203, 49
その他	384, 572	402, 42
貸倒引当金	△58, 044	$\triangle 149, 69$
投資その他の資産合計	2, 679, 551	2, 261, 11
固定資産合計	9, 664, 431	9, 269, 93
資産合計	35, 751, 131	35, 607, 53
負債の部	00, 701, 101	33, 001, 30
流動負債		
支払手形及び買掛金	10, 074, 957	8, 763, 66
電子記録債務	7, 116, 538	8, 280, 41
短期借入金	3, 293, 318	3, 277, 80
1年内償還予定の社債	300,000	300, 00
未払法人税等	229, 587	120, 77
引当金	352, 939	181, 39
その他	480, 541	472, 7
流動負債合計		
	21, 847, 880	21, 396, 76
固定負債	481, 804	454, 50
長期借入金		
再評価に係る繰延税金負債	779, 198	779, 19
退職給付に係る負債	983, 967	981, 44
その他	88, 528	84, 32
固定負債合計 負債合計	2, 333, 497 24, 181, 377	2, 299, 46 23, 696, 23

	_	-	_			1111	
1)	ш	⊢⊢	\exists	٠	177	鱼	(
	\sim			-	11/		- (

		(井匹・111)
	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 512, 150	1, 512, 150
資本剰余金	1, 058, 008	1, 058, 676
利益剰余金	6, 964, 184	7, 533, 713
自己株式	△244, 502	△244, 502
株主資本合計	9, 289, 841	9, 860, 037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	645, 777	435, 149
繰延ヘッジ損益	203	△492
土地再評価差額金	1, 538, 550	1, 538, 550
為替換算調整勘定	△674	△12, 365
退職給付に係る調整累計額	68, 575	72, 338
その他の包括利益累計額合計	2, 252, 432	2, 033, 180
非支配株主持分	27, 482	18, 084
純資産合計	11, 569, 754	11, 911, 300
負債純資産合計	35, 751, 131	35, 607, 535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
売上高	34, 927, 203	37, 638, 018
売上原価	29, 807, 395	32, 140, 318
売上総利益	5, 119, 808	5, 497, 700
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1, 541, 872	1, 592, 177
賞与引当金繰入額	168, 750	171, 743
退職給付費用	97, 238	83, 328
荷造運搬費	676, 435	704, 734
貸倒引当金繰入額	214	91, 255
その他	1, 511, 670	1, 643, 433
販売費及び一般管理費合計	3, 996, 178	4, 286, 669
営業利益	1, 123, 629	1, 211, 031
営業外収益		
受取利息	774	623
受取配当金	38, 555	48, 308
受取賃貸料	13, 650	13, 790
為替差益	1, 929	17, 572
持分法による投資利益	33, 909	42, 944
その他	21, 676	28, 531
営業外収益合計	110, 492	151, 768
営業外費用		
支払利息	63, 234	52, 237
手形壳却損	8, 078	13, 043
その他	2, 305	1,803
営業外費用合計	73, 617	67, 083
経常利益	1, 160, 505	1, 295, 716
特別利益		
固定資産売却益	986	390
投資有価証券売却益	-	95, 689
特別利益合計	986	96, 079
特別損失		
固定資産除却損	657	1, 095
投資有価証券評価損	-	2, 761
会員権売却損	400	_
特別損失合計	1, 057	3, 856
税金等調整前四半期純利益	1, 160, 434	1, 387, 939
法人税、住民税及び事業税	189, 245	274, 575
法人税等調整額	143, 612	192, 487
法人税等合計	332, 858	467, 061
四半期純利益	827, 576	920, 877
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	1, 659	△1, 274
親会社株主に帰属する四半期純利益	825, 918	922, 152

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	827, 576	920, 877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	201, 271	△212, 484
繰延ヘッジ損益	186	△695
為替換算調整勘定	3, 683	△11, 691
退職給付に係る調整額	16, 954	3, 762
その他の包括利益合計	222, 094	△221, 108
四半期包括利益	1, 049, 670	699, 769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 046, 704	702, 900
非支配株主に係る四半期包括利益	2, 965	△3, 130

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

				(114)
		ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	販売及びエンジニ	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	33, 353, 716	806, 105	767, 381	34, 927, 203
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	607, 042	78, 468	560	686, 071
計	33, 960, 758	884, 574	767, 941	35, 613, 274
セグメント利益	978, 067	107, 256	37, 617	1, 122, 939

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1, 122, 939
セグメント間取引消去	690
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 123, 629

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	販売及びエンジニ	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	36, 211, 472	844, 795	581, 751	37, 638, 018
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	408, 110	95, 444	98	503, 652
計	36, 619, 582	940, 239	581, 849	38, 141, 670
セグメント利益	1, 057, 789	133, 508	19, 270	1, 210, 567

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1, 210, 567
セグメント間取引消去	465
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 211, 031